



きよづか なほみニュース

市議団だより 第2号
日本共産党高崎市委員会
高崎市上並榎町 195-2
議員団控え室
Tel・Fax 321-5757
市議団ホームページ <http://park10.wakwak.com/~jcp-takasaki>

高崎市議会

9月定例議会 【一般質問】

来年(平成24年)は、介護保険が創設されて12年目、3年ごとに見直しをしながら推進されてきた制度の5回目の見直し年度となります。
先の6月国会で、可決された改定介護保険法にもとづいて、市町村段階での見直し作業が、いま始まっているところです。
清塚直美議員は、保険料や利用料など負担を増やさず、サービスの質や量を低下させない見直しを求め、質問に立ちました。

清塚議員の質問とそれに対する答弁は以下のとおりです。

一、本市における介護保険見直しの

取り組みと介護予防の施策について

改定介護保険法では、これまでのサービスの範囲を狭め、保険適用外の事業は、各市町村がそれぞれ独自の裁量で行うことが出来ることとした「総合事業」が目玉となっています。高崎市では、この事業についてどのように検討して行くのか伺います。

また、「24時間対応サービス」の具体化についてもお聞きします。
《答弁》
考えられる事業としては高齢者の自立支援策となる介護ボランティア制度や見守り、配食など生活支援サービス等既存の介護保険サービスでは賅いきれないものを中心となりますが、まずは、支援が必要な高齢者のニーズを把握することから、事業

「24時間対応の定期巡回・随時サービス」の導入にあたっては、全国で幾つかの事業所によりモデル事業が実施されており、この検証を踏まえ、報酬体系など制度概要が明確になり次第、具体化を図りたいと考えます。
《質問》
介護保険料について、厚労省は、来改定年度、全国平均で1,000円あまり値上げになると試算しています。
高崎市としては、このような保険料の負担増なしに、しかもサービスの質や量を低下させない方向での見直しを求められると考えますが、この点での検討状況は。

二、放射能汚染に対する本市の対策について

震災、原発事故から半年以上が経った今、農産物からの放射性物質の検出、高濃度のホットスポット報道など、生産者も消費者も気が休まらない状況にさらされています。六月議会に引き続き、市の確な対応を求める二点目の質問を行いました。

《質問》 農地や農産物の放射線測定

農地や農産物の放射線測定について、六月議会での私の質問への答弁では、市としては実施せず県の測定に委ねるというものでした。

収穫の秋を迎え、主食の米をはじめ農産物の放射線量がますます大きな問題となっています。独自に測定を始めた市町村も増えている中、高崎市としての新たな対応は。

《答弁》

市としての測定体制は整っておらず、すべて県にお願いうることに止まっています。
農地については、市内七〇箇所を、野菜は、毎週六〜八品目二四九箇所を、米は、旧市内二箇所、旧町村各一箇所の検査が実施または予定されている。

《質問》 学校給食の食材の検査について

学校給食の食材の検査については、「万全で絶対安全です」と市が太鼓判を押せるような体制をとるべきと考えますが。

《答弁》

64校園で自校方式、5地域でセンター方式を実施。各所で別々に多種類の食材を導入していることから、センター方式をとる他市のように一部のサンプリング結果で判断することは困難と考える。

《質問》

下水汚泥から高い濃度の放射性物質が検出され、阿久津のセンターに保管されたままになり周辺の方々より不安の声があがっています。処理の見通しは。

《答弁》

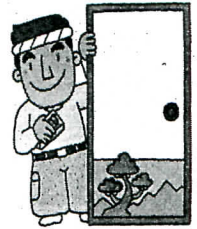
汚泥焼却灰は毎日約1トンずつ増量、130トンを超えているが周辺への影響はない。今後国の動向に従い対応したい。



住宅リフォーム助成制度実現

(住環境改善助成制度)

高崎市は、10月1日より『住環境改善助成制度』をスタートさせる予算5,000万円を盛り込んだ補正予算を上げ、議会も最終日の本会議で全会一致で可決、事業がスタートしました。本年度の申請×切は11月末ですが、来年度も予算を増額して継続させるということです。



一般住宅をリフォームしようとするとき、市内業者に発注すれば工事費20万円以上の場合、30%の助成(最高限度額200万円)を受けられるという制度です。

詳細は、10月1日発行の市広報2〜3ページをご覧ください。

この制度は、共産党市議団が昨年の秋から全国の先進例を検証し毎議会、設置を求める発言をしてきたものです。

また、今春の市議選では、公約

に掲げた4本柱(①住宅リフォーム助成制度創設、②学校給食費の無料化、③国保税の引き下げ、④特別養護老人ホーム増設)の1つでもあります。

市議団と住民、業者団体等協同した熱意が市長の胸に響いた結果の成果と思います。

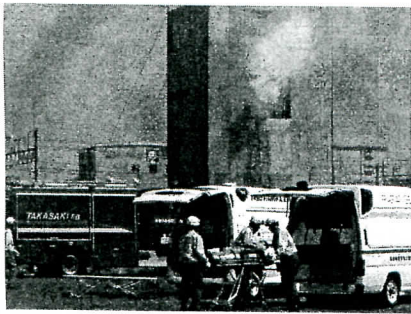
条件の合致した世帯が一度だけ受けられる助成制度です。じっくり検討の上、おおいにご利用を。

活動日誌

9月~10月

地元の行事、集会にも出席しました。

- 9月10日 県防災訓練 操車場跡広場
- 14日 保健福祉常任委員会
生涯福祉懇談会
- 17日 倉賀野小運動会
- 30日 倉賀野中体育祭
- 10月 1日 倉賀野保育園・幼稚園運動会
- 9日 倉賀野町民運動会
- 14日 保健福祉常任委員会
- 22日 倉賀野児童館地域交流祭り
- 23日 倉賀野公民館文化祭
- 29日 第25回ふれあいの広場



操車場跡地で実施された防災訓練の様子

委員会報告

がん検診推進事業について

市は、平成21年度から実施している「女性特有の子宮頸がん、乳がん検診推進事業」に平成23年度より大腸がんが追加されました。

特定の年齢に達した人に対して検診費用が無料になる『がん検診無料クーポン券』が送付され、普及啓発と受診率の向上を図るということです。

助成対象者(以下の人は無料)

4月20日現在、市内在住者

平成23年度に41歳、46歳、

51歳、56歳、61歳の人

ここ最近の傾向としては、『大腸がん』が増加の一途をたどっています。

早期発見早期治療を推進しましょう。



危険一変則交差点道路

一時停止標示される

倉賀野南町緑地公園入り口付近の斜めに交差する変則T字路は一時停止の標識がなく、危険な状況でした。

市民要望アンケートにも「何とかしてほしい」と声が寄せられていたので清塚議員が担当課に説明したところ、早速標示が付きました。

今後とも声を寄せ下さい。



一時停止線、点線が標示された交差点

無料・生活・法律相談

どんなことでも秘密厳守で受け付けています。お気軽に声をお掛け下さい。

(弁護士による相談日)

毎月第2金曜(夜)

第4金曜(昼)

清塚なおみ

Tel 347-0903

日本共産党高崎市議団控え室
Tel 321-5757(昼)
日本共産党高崎市委員会
Tel 361-4511(夜)

視覚障害者福祉協会の人たちによるマッサージ体験コーナー



第二五回ふれあいの広場祭り開催される。

社会福祉協議会など実行委員会が主催する「ふれあいの広場」が10月29日でもてなし広場で開催されました。好天に恵まれた青空の下、50数団体以上の福祉団体がそれぞれの催しを行いました。

編集後記

議員になって2回目の定例議会も終了しました。やっと終わったと思ったり、すぐ12月議会がひかえています。市民要望実現のため引き続き頑張ります。